

広報 しんち

1月1日現在
()内は前月比

戸	1,974世帯 (-2)
男	4,346人 (-3)
女	4,510人 (+1)
合計	8,856人 (-2)

54/2



若者たちは今……①

加藤 登さん
(岡 24歳)

加藤登さん——緑化木、山林用苗畑2ha、水田80aを経営する農業後継者である。仕事の合い間をみては、カメラをぶらさげ写真を撮り歩く。昨年、県青年体育文化祭では、写真の部で最優秀賞を獲得。

カメラを始めたのが中学時代。担任の先生の写真のひきのばし作業を手伝っているうちに、写真の魅力にとりつかれたとのこと。高校時代、アルバイトではじめてカメラを購入、それ以来、ずっと写真を撮りつづけている。

「カメラのおもしろさは、撮るおもしろさもそうだが、現像まで自分でやってみないとわからない。写真をひきのばす時、液に入れて撮った像が、ジワーッと出てくる瞬間がなんとも言えない。

「今後は、山の写真を多く撮ってみたい。」と話す加藤さん。

最後に理想の女性はとの質問に「心身ともに健康であること。それだけです。」との答えが返ってきました。

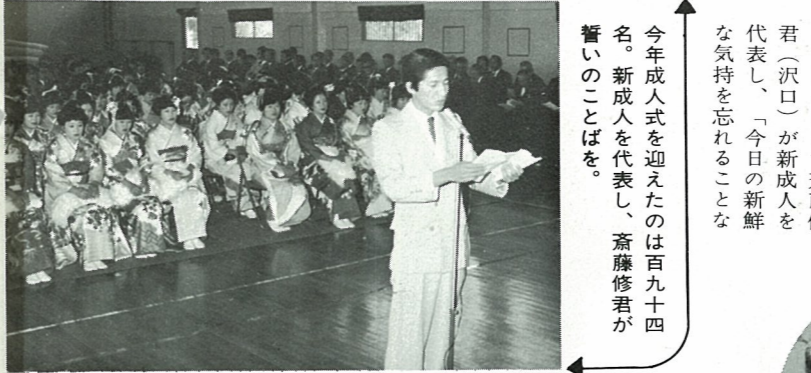
【仕事の合い間をみて、写真のひきのばしにとりくむ加藤さん】

新地町民憲章

- 一、ふるさとの海と山を愛し、美しい町をつくります。
- 一、互いに助け合い、心の豊かな町をつくります。
- 一、健康でしごとにはげみ、希望に満ちた町をつくります。
- 一、としよりを敬い、こどもを愛し、明るい町をつくります。
- 一、郷土の歴史を大事にし、教養を高め、文化の町をつくります。

誓いも新たに 百九十四名が 大人の仲間入り

町の成人式が、一月三日、午前十時から新地小学校屋体で行われました。ことし成人式を迎えたのは、昭和三十三年から三十四年にかけて生まれた百九十四名で、式には百六十名の新成人が出席しました。式では、新成人代表の鈴木千賀



子さん(新地町)に記念品を贈ったあと、町長が「今日、成人式を迎えられたみなさんの若い力が、国政、県政、町政に寄与されんことを期待する。」と式辞をのべました。つづいて、寺島春吉町議会議長、大堀宏青年会々長、飯土井鶴吉町議会議員らが祝辞をのべ、これにこたえて齊藤修君(沢口)が新成人を代表し、「今日の新鮮な気持ちを忘れることな

今年成人式を迎えたのは百九十四名。新成人を代表し、齋藤修君が誓いのことばを。



小泉 美由紀 (新地町・茨城県在住)

「成人式おめでとう」そんな祝福の言葉を先輩や後輩たちから贈られても、他人ごとのように感じていた私です。私が看護学生として、両親の下を離れて生活してから、早くも二年が過ぎようとしています。何も知らないで飛び込んでいった寮生活には、思いがけない出来事が沢山待っていました。ハードなカリキュラムに頭を痛め、人間関係の難しさに悩み、下手をすれば自分を見失いがちになっていました。どうして自分だけが悩まなければいけないのだらうと、つまらないことを考え、何

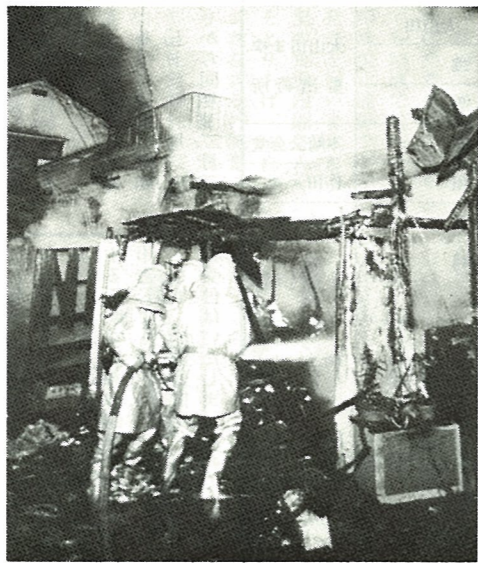
も信じていることができなくなり、自分の殻に閉じこもったこともあり、そんな私が、良い看護を行うことができるはずもなく、実習をしても何一つ生き甲斐を見出せず情で過してしまいました。病める人に、生きる意欲や生きる喜びを与えなければならぬ私がある日、患者さんたちから反対にそれを与えられてしまったのです。手の不自由な子は、何時間もかかって、やっと一つのボタンをかけるのです。何時間もかかって、やっと本を一枚めくるのです。歩けない人は、倒れても倒れても起きあがり、たった一歩、歩けたうれしさに声を発するのです。青春時代の一番大切な時を、病に奪われベッドに伏している人もいます。毎日の辛い訓練や病気に立ち向かう人たちの強さに出逢った時に、自分の悩みが塵ほどにもないことを知ったのです。何もない体を持ち生活ができる私には、悩んでいる間にしなければいけないことが沢山あったのです。自分は何のために、看護の道を選んだのかを新たに認識させられたと同時にここに自分の生き甲斐とすべきものが見出せたのです。私のような未熟な者には、何も形としてではなく、心から、何もしないで、一緒に考え、行うことが何よりも心のつながりとして感じられると思うのです。これからの私たちは、独立した一歩を踏み出すにあたり、社会の舵を取る人を指示する責任、現実の厳しさに負けない忍耐強さ等々



片平 久美子 (小川)

成人を迎えるにあたり、まず成人とは何であろうかということを考えてみます。成人を迎えるからといって、今日の私が明日別な人間になるわけはありません。一般に成人になると大人扱いになることが多いようですが、十九歳から二十歳になったからといって、急に子供から大人になるわけでもないのです。周りが大人扱いをするようになるということ、つまり一人の独立した人間として見るようになると思うのです。それにはどう応

春先は火災の多発期



春の全国火災予防運動 二月二十八日～三月十三日

二月三月は空気が非常に乾燥し強い風が吹くことが多く、加えて暖房器具などの火気使用などもあって、一年のうちでも火災の多い時期です。火災による犠牲者も多く、五十二年は、この二ヵ月間で年間死者の約三割を占めています。今年も、二月二十八日から三月十三日まで、「春の全国火災予防運動」が行われます。

- ① 強い風の吹くときは注意。
- ② 周囲に燃えやすいものがない広い場所を選ぶ。
- ③ 水のはいたバケツを用意するなど、消火の準備しておく。終わったら水をかけ、完全に消す。

何にでも挫折することのないぶつかって砕けるほどの力強さが必要だと思ふのです。ただ気を付けなければならぬのは、猪突猛進になつてはいけません。周囲にも目を配らなくては、知らず知らずのうちに傷つけているかもしれないのです。そうならないためには、もっと心に余裕を持つこと

とです。余裕のない人は、何となく人間が小さいものです。もっと大きなスケールの持ち主にならなくてはなりません。これらの努力が報われるためには、周りの人達の暖かい支援が必要なのです。ここまでこれたのも、周りの人達の暖かい激励があったからであつて、けつして自分一人

- ④ 多量に物を燃やすときは、消防署に届け出る。
- ⑤ 子供や老人だけでは、たき火をしない。

銃や火薬類の保管は 厳重に

2.15

狩猟期間が終わります

狩猟シーズンも二月十五日で終わり。そこで大切なのは銃と火薬類のあと始末や保管です。

でここまでこれたわけではありません。これからも、今までのように何かにつかかって挫折しそうな時など、厳しくしなすよう、ださいますように。そして危なっかしい人生の第一歩を踏み出すよう、ださいますよう、お願ひ致します。

来シーズンまで銃や火薬類を安全な場所に、確実に保管することが、ハンターの義務といえます。





**ゴミ問題などを
意見交換**

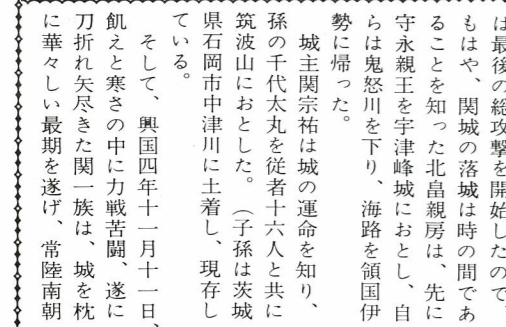
衛生組織指導者講習会

地域の環境美化などについて話し合う相馬地区の衛生組織指導者講習会が、一月十六日、老人憩の家で開かれました。

講習会には、郡内六市町村の保健委員、市町村担当者ら百八名が出席、これまで各地域で進めてきたゴミ処理や環境美化運動などについての事例発表を行いました。

町からは中里の荒勇四郎さんがゴミ処理問題を取りあげ、これまで地域で進めてきたゴミの減量と再利用への努力、不法投棄の禁止などについて事例を発表しました。日増しに増加するゴミは、どの市町村でも大きな問題となつていきます。町では現在、燃えるゴミと

▲事例発表をする荒勇四郎さん。

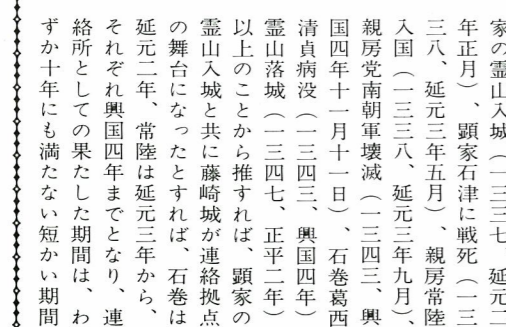


新春コンペ

鈴木俊雄さんが優勝

燃えないゴミを区別し、燃えるゴミは毎週一回、燃えないゴミは毎月一回収集しています。しかし、海岸の保安林や鹿狼山の林の中に不法投棄されるゴミはあとをたたく、町民一人一人のゴミに対する意識の高揚が大切です。また、棄てられるゴミの中には、まだ再利用できるものが、二十〜三十％あるといわれています。なるべく捨てない、捨てたものはできるだけ回収し、再生して利用する考え方や生活習慣が必要です。

○新春コンペ
優勝鈴木利雄、準優勝亀岩信雄、第三位星薫、第四位山木正吉、第五位今野節夫

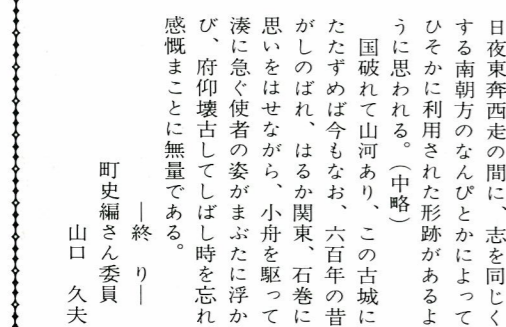


**霊山南朝軍の連絡拠点
藤崎城とその背景(五)**

奥国四年八月下旬、結城の大军は最後の総攻撃を開始したので、もはや、関城の落城は時の間であることを知った北畠親房は、先に守永親王を宇津峰城におとし、自らは鬼怒川を下り、海路を領国伊勢に帰った。

城主関宗祐は城の運命を知り、孫の千代太丸を従者十六人と共に筑波山におとし、(子孫は茨城県石岡市中津川に土着し、現存している。

そして、奥国四年十一月十一日、飢えと寒さの中に力戦苦闘、遂に刀折れ矢尽きた関一族は、城を枕に華々しい最期を遂げ、常陸南朝



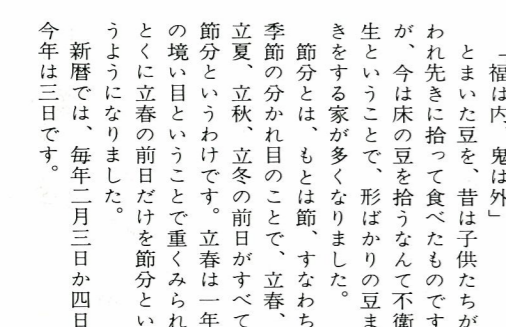
**鈴木・黒沢さんが優勝
新春囲碁将棋大会**

新春恒例の囲碁将棋大会が、一月二十六日、午前九時三十分から老人憩の家で行われ、囲碁の部で鈴木美さん、将棋の部で黒沢敏燕さんが優勝しました。

大会には、町内の腕自慢や同好者二十一名が参加、囲碁の部八名将棋の部十三名でリーグ形式による対局を行いました。どの対局も実力伯仲の熱戦で、中には二時間を超す名勝負があるなど、盤を囲んで六時すぎまで腕を競いあいました。

○囲碁の部
優勝鈴木美(釣師) 二位山田幸一(新地町) 三位荒勇(釣師)

○将棋の部
優勝黒沢敏燕(中島) 二位荒英雄(中里) 三位八巻喜一(今神)



節分

節分が近づくと、都会では一合マスに入ったイリ豆がお菓子屋さんの店頭姿を見せ、マスに入った節分のイリ豆が人気とか。というのも、都会ではオートマチック式の計量米ビツが普及し、台所からマスがなくなつてしまつたからとのこと。

「福は内、鬼は外」とまいた豆を、昔は子供たちがわれ先きに拾って食べたものですが、今は床の豆を拾うなんて不衛生ということで、形ばかりの豆まきをする家が多くなりました。

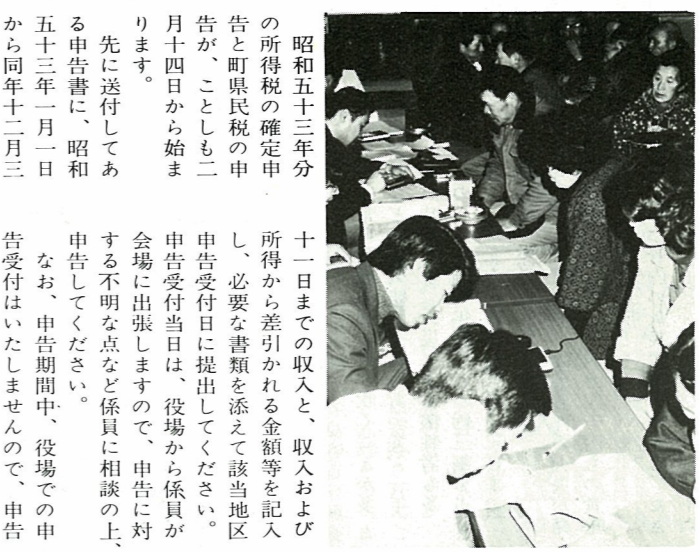
節分とは、もとは節、すなわち季節の分かれ目のことで、立春、立夏、立秋、立冬の前日です。すべて節分というわけですね。立春は一年の境目というところで重くみられ、とくに立春の前日だけを節分というようになりました。

新暦では、毎年二月三日か四日、今年も三日です。

所得税・町県民税申告受付日程

月日	曜	時間	対象地区	申告会場
2.14	水	9:30~15:30	沢口、鉄炮町、大山田	大山田まゆ集出荷所
15	木	9:30~12:00	明地	木崎公会堂
		13:00~15:30	中里	
16	金	9:30~12:00	木崎	作田 "
		13:00~15:30	作田	
17	土	9:30~12:00	埴浜	埴浜 "
19	月	9:30~12:00	上真弓	上真弓 "
		13:00~15:30	下真弓	
20	火	9:30~12:00	岡 1~4組合	岡 "
		13:00~15:30	岡 5~9組合、組合外	
21	水	9:30~12:00	杉目 1~4組合	杉目 "
		13:00~15:30	杉目 5~9組合、組合外	
22	木	9:30~12:00	小川 1~5組合	小川 "
		13:00~15:30	小川 6~10組合、組合外	
23	金	9:30~12:00	釣師 1~5組合	新地漁業協同組合
		13:00~15:30	釣師 6~10組合、組合外	
26	月	9:30~12:00	新地町 1~7組合	役場
		13:00~15:30	中島新地町 8~9組合、組合外	
27	火	9:30~12:00	大戸浜 1~5組合	新地漁業協同組合
		13:00~15:30	大戸浜 6~10組合、組合外	
28	水	9:30~12:00	今泉 1~4組合	今泉公会堂
		13:00~15:30	今泉 5~7組合、組合外	
3.7	水	9:30~12:00	菅谷 1~5組合	菅谷 "
		13:00~15:30	菅谷 6~10組合、組合外	
8	木	9:30~12:00	城内、上ノ町	駒ヶ嶺町 "
		13:00~15:30	新町、駒町	
9	金	9:30~12:00	渋民	渋民 "
		13:00~15:30	藤崎、北向	
10	土	9:30~12:00	高田	高田 "
		13:00~15:30	富倉	
12	月	9:30~12:00	富倉	富倉 "
		13:00~15:30	原、相善	
13	火	9:30~12:00	今神、千拓	今神 "

53年分所得税、町県民税 申告受付はじまる



昭和五十三年分の所得税の確定申告と町県民税の申告が、ことしも二月十四日から始まり、先月送付してある申告書に、昭和五十三年一月一日から同年十二月三十一日までの収入と、収入および所得から差引かれる金額等を記入し、必要な書類を添えて該当地区申告受付日に提出してください。

申告受付当日は、役場から係員が会場に出張しますので、申告に対する不明な点など係員に相談の上、申告してください。

なお、申告期間中、役場での申告受付はいたしませんので、二月十四日から三月十五日までに行う所得税の確定申告には、国民年金の保険料は所得から控除

請求をお忘れなく
国民年金の種類は七つ

国民年金には、皆さんが長い人生の節々で、どんな事故に会っても年金を支給して、親切に手当てする仕組みが整っています。

年金の額は、月額で老齢年金が三万七千九百二十五円(二十五万納付)、障害年金(一級)は四万

年金が受けられるとき	年金の種類
65歳になったとき(本人に支給)	老齢年金
	通算老齢年金
病気やケガで、不具廃疾となったとき(本人に支給)	障害年金
夫が死亡して、母子家庭となったとき(妻に支給)	母子年金
父、祖父又は息子の死亡で、祖母が孫とき(祖母又は姉に支給)	準母子年金
父又は母の死亡で、孤児になったとき(子に支給)	遺児年金
夫が老齢年金を受けないまま死亡したとき(妻に支給)	寡婦年金

**節水に
ご協力ください**

最近の異常渇水から、水源地の水位が著しく低下しています。水道施設の水を利用されているかたの節水をお願いします。特に、農作物等への散水は行わないでください。

水も貴重な資源です。無駄のない利用をお願いします。

結果は次のとおりです。

○囲碁の部
優勝鈴木美(釣師) 二位山田幸一(新地町) 三位荒勇(釣師)

○将棋の部
優勝黒沢敏燕(中島) 二位荒英雄(中里) 三位八巻喜一(今神)

お知らせ



入学通知書は

届きましたか

教育委員会では、今年四月、小学校へ入学する児童に入学通知書を送付しています。しかし、まだ入学通知書の届いてないかたは、至急、教育委員会までご連絡ください。

昭和五十四年度の入学者は、昭和四十七年四月二日から昭和四十八年四月一日までに生まれた新地町に住所のある児童です。

保険金は、お支払いするまでの間学校、住宅、水道などの建設に役立てられています。

郵政省では、現在、自治省、大蔵省、全国町村会など多くの官公署の協力をうけて、三月末日まで「簡易保険新加入運動」をすすめています。この機会に、ぜひ、便利な郵便局の簡易保険に加入されるようおすすしめします。くわしくは、最寄りの郵便局にお尋ねください。

郵政局

28日まで受付中

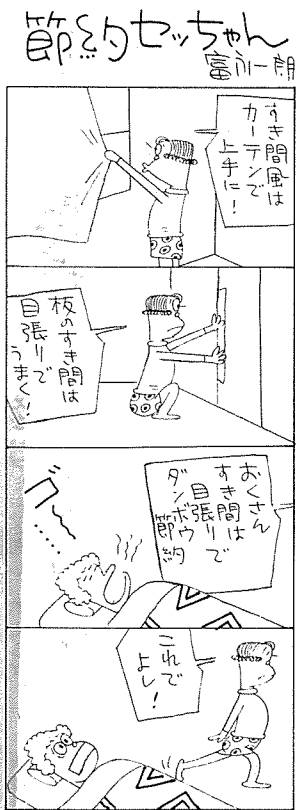
財形住宅融資

住宅金融公庫では、財形貯蓄をしている勤労者(三年以上行い、その残高が五十万円以上あるかた)を対象に、財形住宅融資の申込受付を二月二十八日まで行っています。

この融資は公庫の一般個人住宅融資などとあわせて利用すること

共同募金結果

合計額四十九万一千五百十九円



たばこは町内から
買ひましょう。
たばこ消費税は
町の大切な財源です。

★歳末たすけあい運動結果

合計額四十八万二千八百四十一円(内訳—戸別募金四十五万二千三百七十円、多摩精密労働組合新地支部二万七千七百一十一円、相馬地方婦人のつどい三千三百円)

※ 共同募金、歳末たすけあい運動で寄せられたみなさまからの募金は、さっそく病気などでお困りのかたや身よりのないおとしよりたちに贈られました。

☆富倉の永井シマさんから新地町社会福祉協議会に、金三千円のご寄付がありました。



十二月届出

▽出生(届出は十四日以内)
おめでとうございます。

- 佳代子 齊藤 守男 杉 目
- 俊己 阿部 俊明 新地町
- 純一 佐藤 和良 岡
- 正人 林 胞雄 明地
- 裕子 齊藤 利徳 菅 谷
- 裕子 荒 健治 中 里
- 真友美 今野 金一 杉 目
- 祥子 黒沢 恒雄 中 島

▽死亡(届出は七日以内)
おくやみ申しあげます。

- 西谷 千恵子 大戸浜
- 東田 キヨミ 大戸浜
- 吉田 アキ 原 浜
- 三宅 キミヨ 埴 浜
- 寺島 幸七 大戸浜
- 寺島 幸一 駒 町
- 目黒 幸一 小 川

町長日記

楊 中 二

- 十二月
- 11日 昭和54年度政府要望事項実行運動(東京)
- 12日 全国海岸事業促進大会(東京)
- 13日 港湾整備促進中央大会(東京)
- 14日 県土地改良連合会理事会
- 15日 港湾関係陳情(東京)
- 18日 県国民健康保険関係陳情(東京)
- 23日 大字谷地小屋委員会
- 24日 小川公会堂落成式
- 25日 広域圏議会 県青果物補償協会役員会
- 26日 林業関係陳情
- 28日 ご用納め
- 一月
- 3日 成人式
- 6日 消防出初式 全国簡易水道協会緊急理事会(東京)
- 8日 県簡易水道陳情(東京)

編集後記

今月から表紙は、「若者たちは今」と題して、町内の若者たちのいろいろな姿を紹介する予定です。また、係では広報しんちを更に親しんで読んでいただくために、皆さんのまわりにある明るい話題やニュースなどのご連絡をお待ちしています。広報紙に対するご意見ご要望とあわせ、役場企画開発課までお寄せください。